

# NJC ソリューションのご紹介ー基幹業務～学生・教員・職員サービスー

堀川竜太、加藤寛子  
日本事務器株式会社  
公共・文教ソリューション事業本部 販売推進部

概要：学生・教職員参加型統合サービス「CampusAvenue」、統合型大学マネジメントシステム「CampusCORE21」、大学図書館情報システム「NeoCILIUS」、学習管理・授業支援システム「i-Collabo.LMS」のご紹介。

キーワード：大学基幹業務システム、大学図書館情報システム、Eラーニング

## 1. はじめに

昨今の大学を取り巻く環境は、少子化・大学全入時代、学生の嗜好変化、国際化等で大きく変化しています。本稿では、経営効率化、学生サービス向上、事務負担軽減など、それぞれの課題へ柔軟に対応し、改善の足掛かりとなるソリューションとして、弊社製品「CampusAvenue」「CampusCORE21」「NeoCILIUS」および日本電気株式会社の学習管理・授業支援システム「i-collabo.LMS」をご紹介します。

## 2. 学生・教職員参加型統合サービス「CampusAvenue」

### 2.1 パッケージ紹介

「CampusAvenue」は、平成13年にリリースした弊社パッケージ「CampusCORE21」の導入実績・ノウハウを活かし、最新のテクノロジーをベースとして開発した次世代Webパッケージシステムです。事務処理の効率化に加え学生や教職員へのサービスも融合し、未来のキャンパス基盤創りに貢献します。

### 2.2 パッケージコンセプト



#### (1) 「参加」

職員の事務処理システムだけではなく、学生・教員・職員全員に向けたサービスの向上を目指します。

#### (2) 「進化」

弊社が長年培ってきたノウハウを凝縮し、更に今後蓄積されるノウハウも採り入れ成長するシステムです。

#### (3) 「拡張」

様々な学内ソリューションとの融合を図り、学内総合情報ソリューションへの拡張を目指します。

## 2.3 概要

学生が入学してから卒業するまでの一貫した学籍管理、履修・成績管理を行います。「CampusAvenue」では学生個人毎に発生するイレギュラーなカリキュラムが設定でき、昨今多様化しつつある履修形態に柔軟に対応します。

また、標準機能「学生カルテ」によって、学生一人一人への指導情報を教員・職員間で共有することにより、学生個々に向けたきめ細やかな指導、迅速な対応を支援します。

その他、学生が迷わない履修登録の仕組みや、休講・補講情報などがいつでも画面上で閲覧できる点など、利便性を高めることによる学生満足度の向上にも目を向けたシステムです。

## 2.4 特長

- (1) サーバ環境は Windows・Linux 両方に対応
- (2) クライアントはブラウザのみで稼動 (Firefox・Safari にも対応)
- (3) Unicode に対応
- (4) Web システムでありながら、クライアント・サーバシステム並の軽快な操作性を実現
- (5) お客様自身で帳票カスタマイズが可能

(6) 様々な学内システムとの連携

### 3. 統合型大学マネジメントパッケージ「CampusCORE21」

#### 3.1 概要

CampusCORE21 は、長年に渡る大学事務のノウハウと経験を基に開発したクライアント・サーバシステムを主としたパッケージです。多彩なラインナップで大学運営を強力にサポートします。

#### 3.2 ラインナップ

CampusCORE21 は学校法人会計システムを中心とした「法人系システム」、学籍・履修・成績等の情報を管理する「教学系システム」、Web上から学生・教職員へタイムリーに情報提供を行う「Webポータルシステム」で構成されています。

#### 3.3 CampusCORE21 法人系システム

##### 3.3.1 概要

学校法人会計則に沿った会計処理を行うための一連のパッケージで、5つのサブシステムから成り立ちます。

##### (1) 会計システム

予算作成から日々の伝票処理、予算管理および各種計算書類を作成する基本システム

##### (2) 発生源サポートサブシステム

学内で予算を持ち執行する部署（発生源・現場）での予算申請や執行申請業務機能、およびワークフロー機能を提供

##### (3) 調達サブシステム

会計システムの予算管理と連動し、物品調達をサポート

##### (4) 固定資産システム

様々な資産台帳管理、償却計算機能を提供

##### (5) 学納金システム

入学検定料から入学時・在学時までの学納金を一括管理

##### 3.3.2 特長

##### (1) 経営実態に即した管理会計の実現

科目別・目的別など様々な予算管理に対応し、経営実態に合わせた弾力的な管理会計をサポート。

##### (2) 様々な規模の学校法人に対応

学校などの複数組織をそれぞれ独立して運用可能。複数組織を合算した計算書類作成機能も標準装備。

##### (3) ワークフローによる迅速な決裁業務を支援

ワークフロー機能による各承認部門の決裁をサポート。法人全体の決裁スピード向上とともに、ペーパーレス化への取り組みも支援。

#### 3.4 CampusCORE21 教学系システム

##### 3.4.1 概要

受験から卒業までの情報管理・処理を行う、4つのサブシステムから構成されています。

##### (1) 入試システム

志願者登録から試験教室の準備処理、試験日当日の出欠や成績入力、合否確定・発表処理機能を提供。

##### (2) 就職・就職 Web システム

学生の求職・求人情報・内定情報および卒業生データを管理。

##### (3) 保健システム

学生の健康診断情報の履歴を管理。

※教務システムは「CampusAvenue」へバージョンアップ

##### 3.4.2 特長

##### (1) 教学業務全般に対応

入試、就職、保健システムとラインナップを揃え、サブシステム単位での導入が可能。大学の導入計画・予算に応じてシステムを追加することができ、拡張性に優れています。

##### (2) 部門を横断する情報も一元管理可能

システム間のデータはシームレスに連動。部署ごとに点在する様々なデータを共有、一元管理するため、部門を横断する業務をよりスムーズに処理することが可能。

##### (3) 他システムとの連携

学生・教職員参加型統合サービス「CampusAvenue」など他システムとのデータ連携が可能。また、証明書自動発行機やICカード（学生証）など、自社製品以外のソリューションとも豊富な連携実績がございます。

## 4. 大学図書館情報システム 「NeoCILIUS」(ネオシリウス)

### 4.1 概要

NeoCILIUSは、「多彩な利用者サービス」「きめ細かい業務機能」「安心のサポート体制」で大学図書館様のニーズにお応えします。

#### (1) 業務側機能

大学図書館業務に必要な業務機能を網羅しております。詳細なシステム設定ができ、図書館の個別の運用にあわせたと提案が可能です。主要画面には画面カスタマイズ機能を実装し、分館もしくは個人単位に設定が可能です。

また図書館業務のアウトソーシング化の流れに対応すべく、「NC データー一括取込」や「Excel 一括出力 (スプレッドシートインターフェイス)」などのユーティリティ機能を多数装備しております。

—システム範囲—

- ・収書図書 / 収書逐刊
- ・予算・支払管理
- ・目録図書 / 目録逐刊
- ・閲覧
- ・利用者サービス関連
- ・その他 (蔵書点検・ILL・帳票・スプレッドシートインターフェース・マスタメンテナンス・画面カスタマイズ機能 等)

#### (2) 利用者サービス側機能「NeoCILIUS KnowledgeOPAC」

平成 19 年 4 月、利用者の利便性と図書館からの情報発信機能の向上をコンセプトに、利用者サービス側の機能を全面的に刷新いたしました。新機能も加わり、更に充実したサービスを提供します。学内外の学術情報への広範なリンク構造や、利用者ポータル機能「MyLibrary」等により、利用者と図書館とのコミュニケーション環境を容易に構築することができます。

—システム範囲—

- ・TOP メニュー: Library News / 図書館カレンダー / 新着案内 / 貸出ランキング / コーナー機能 (任意資料リスト公開) / 投書表示 / レファレンス事例集 / RSS 配信 / OpenURL リンク対応等
- ・蔵書検索: クイックサーチ / 詳細検索 / ブラウズ検索 / ジャーナル AtoZ / 論文検索 / 履歴検索等
- ・検索結果: 表紙イメージ表示 / 典拠リン

ク / 外部 DB リンク (Webcat Plus・Amazon 等) / 出力オプション (印刷・ダウンロード・Email・画面表示) / 予約・取寄せ / 読者レビュー / オートリコメンド等

- ・MyLibrary: プロフィール管理 / 個人へのお知らせ / パーソナルカレンダー / 利用照会 (貸出・予約・貸出履歴・購入依頼 / ILL 依頼) / 貸出更新 / My ブックシェルフ (資料・論文・検索条件) / アラートメール配信 / オンラインレファレンス / 投書 / 読者レビュー / MyURLs 等

#### (3) オプション機能など

携帯電話 OPAC、認証サーバ連携、自動書庫システム連携、横断検索 (http 検索 / Z39.50 検索)、機関リポジトリ連携、入館ゲート連携等

### 4.2 特長

NeoCILIUS の利用者サービス機能「NeoCILIUS KnowledgeOPAC」をご紹介します。

#### (1) ユーザビリティ

これまでの OPAC で見過ごされがちであった「使いやすい (ユーザビリティの高い) システム」を重視して設計いたしました。

特に、全画面上部に配置され、いつでも新規検索を行うことができる「クイックサーチ」は、ご好評頂いております。ユーザー様からは「多くの利用者がこの『クイックサーチ』を中心に蔵書検索を行っている」、とのご報告を頂いております。

また、難しい図書館用語を排除し、明るく親しみやすいデザインを心がけた点も、今回のコンセプトの一環です。また、グローバル化する大学の現状を考慮し、図書館システムとしては初めて、日本語と英語に加え中国語と韓国語にも対応いたしました。

#### (2) 情報発信ポータルへ

「NeoCILIUS KnowledgeOPAC」のトップページは、通過されるだけのページではなく、積極的にコンテンツを発信する有機的なページになっております。Library News やカレンダー、外部へのリンク機能などを実装しており、「NeoCILIUS KnowledgeOPAC」自体を、図書館が公開する Web ページのトップとして活用できるような設計となっております。

このトップページのなかで、お薦めの機能は、「コーナー」機能、「オンラインレファレンス」機能です。「コーナー」機能は、任意

の資料群を任意のネーミングで登録できる機能です。用途は特に限定していませんが、「指定図書」、「コレクション」、「図書館からのお薦め」などの公開に利用されています。「オンラインレファレンス」機能は、利用者と図書館との間の文献調査等の参考業務の事例をDB化し、一般に公開する機能です。

これらのトップページの各コンテンツは「RSS 配信」に対応しており、利用者はRSSリーダを使い、図書館の最新情報を得ることができます。

(3) 検索する、リンクを辿る。

OPACの中核機能である検索機能も、大幅に強化されております。

複雑な条件を使った検索は「詳細検索」画面を使います。検索対象の指定や絞り込み条件の付与など、高度な検索機能を持ちつつも、検索フィールドがシンプルに並んだ分かりやすいデザインになっています。詳細検索における検索方式としては、メインとなるキーワード検索、それを補完する意味での部分一致検索をご用意しており、ローカルとNIIの横断検索を行うことも可能です。

詳細書誌画面には、WebCat Plus等の外部データベース上の当該書誌のページに対するリンクボタンを自動で設けることができます。

また、雑誌のタイトル検索に特化した「ジャーナル AtoZ」を新たに搭載しました。この機能では、電子ジャーナルのデータをローカルに取り込んで、「ジャーナル AtoZ」の検索対象に加えることも可能です。(業務側では、電子ジャーナル URL リンク切れチェッカーをご用意し、URL のメンテナンスにも配慮しております。)

また、書誌・所蔵データにリンクした形でローカル論文データベースを構築することが可能です。この機能はNeoCILIUSに標準で装備されており、論文タイトル、抄録/全文などに対して、ダイレクトに検索を行うことのできる「簡易機関リポジトリ」として手軽に利用できます。

(4) MyLibrary

利用者がID・パスワードの認証を経た上で、提供できるサービス全般を「MyLibrary」と位置づけ、多数の機能強化を行いました。

従来からある利用状況等の基本機能に加え、ブックシェルフ機能、パーソナルカレンダー、レファレンス、読者レビュー機能、MyURLsなどの機能を新設しました。

ブックシェルフ機能は、再利用したい「書

誌」、「論文」、「検索条件」を簡単に保存できる機能です。このブックシェルフ機能とアラートメール配信機能を組み合わせ、任意の条件に合致する資料が届いたときにメールでお知らせすることも可能になりました。

## 5. 学習管理・教育支援システム

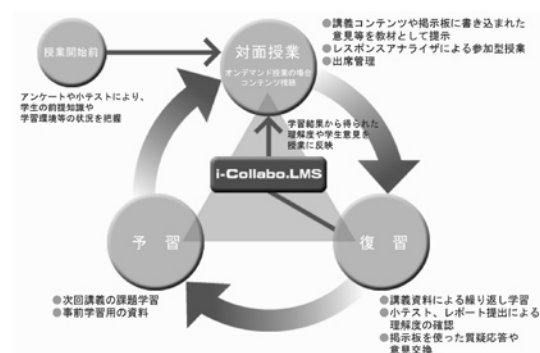
「i-Collabo. LMS」(アイ・コラボ .LMS)

### 5.1 概要

i-Collabo.LMS は、通常の対面型授業を補完する学習管理システムとしてや、時間や場所に制約されることなく講義コンテンツを視聴できるオンデマンドの授業支援システムとしてご利用いただけます。教員・学生同士で相互の教育コミュニケーションを実現し、「協調学習」を支援するものです。また、Podcasting による iPod へのコンテンツ配信にも対応しており、学生の利用シーンがより一層広がります。

### 5.2 特長

(1) 授業支援、オンデマンド学習、対面型授業、ブレンディング型学習等、柔軟なラーニングスタイルを構築できます。

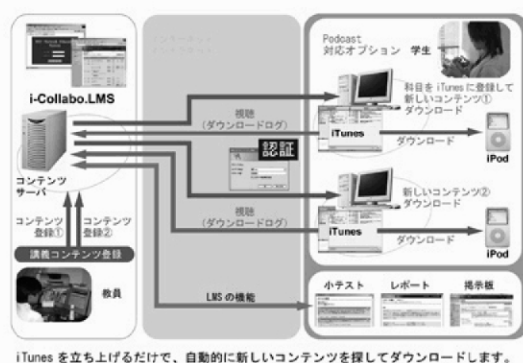


(2) 価格は登録者数に依存しないサーバライセンス方式です。

(3) オンデマンド学習においては、知識習得型の学習だけでなく、教員または学習者間で相互の情報交換、議論を通して、自発的に思考力・応用力・判断力を伸ばす動機付けとなる協調型学習が可能です。

(4) 日本の大学から生まれたシステムであり、単位認定までの運用実績及び大規模での稼働実績がございます。運用を経ることで蓄積したノウハウをお客様に還元いたします。

- (5) 大学特有の一斉アクセスに耐えられる設計をしており、小規模利用からキャンパス規模、複数学校間での利用に当たってパッケージ追加費用無しにサーバを増設することで対応可能です。
- (6) ASP によるサービスも別途ご用意しており、Eラーニングを手軽に低価格で導入いただけます。
- (7) 「Podcast 対応オプション」を組み合わせることにより、iPod でのコンテンツ視聴と LMS による小テストやレポート提出、掲示板でのディスカッション等を組み合わせた「双方向で活用する Podcasting」という先進的なEラーニングスタイルを実現し、iPod で学習する教育環境をつくりあげます。



## 6. おわりに

弊社では、上記ソリューション以外にも様々なご提案が可能です。ご不明点、ご興味をお持ちになった点等ございましたら、お気軽に弊社までお問い合わせください。

〈お問合せ先〉  
 日本事務器株式会社  
 公共・文教ソリューション事業本部  
 販売推進部  
 TEL : 050-3000-1514  
 MAIL : k o - k y o - @ n j c . c o . j p  
 URL : <http://www.njc.co.jp/>